

## 改造 FM チューナーを使った干渉計の特性

### Properties of new interferometer using modified FM tuners

# 山本 勲[1]; 伊代野 淳[2]; 越智 信彰[3]; 阿座上 孝[4]

# Isao Yamamoto[1]; Atsushi Iyono[2]; Nobuaki Ochi[3]; Takashi Azakami[4]

[1] 岡山理大・工・情報工学; [2] 岡理大・コンピュータシミュレーション; [3] 岡理大・シミュレーション科学センター; [4] 岡理大・工・情報

[1] Dept. ICE, Okayama Univ. Sci.; [2] Dept. of Comp. Sim., Okayama Univ. of Sci.; [3] Simulation Science Center, Okayama Univ. of Sci.; [4] Dept. of Info. & Comp. Eng., Okayama Univ. of Sci.

地震予知の手法としてのFM放送波観測において、その到来方向の決定は非常に重要な要素である。

ここでは、複数基の八木アンテナおよびFMチューナーにより構成された干渉計を用いることにより、FM波の到来方向（方位角、仰角）を数度の精度で決定することを目指した。

この干渉計の特性について報告する。